

## 令和3年度母子保健の推進について

### 1 現状と課題

県の母子保健計画は「岡山いきいき子どもプラン2020」の中に位置づけられており、「若者のライフデザイン構築支援」と「健やかな人生の基礎を築く母子保健の推進」をその目標としている。これまで母子保健は、母子の生命を守り、母子の健康の保持・増進を図ることを目的として推進されてきたが、近年は、少子化対策としての一面も持つようになっており、より質の高い母子保健サービスの提供を切れ目なく行っていくことが求められている。また、晩婚化、晩産化の進行によって不妊に悩む方が増加しており、その精神的、経済的支援が求められている。

### 2 重点的な取組

- (1) 妊娠・出産の正しい知識の普及啓発（妊孕性普及啓発プロジェクト）の実施
  - ・中高生向けに未来のパパ&ママを育てる出前講座を開催（平成27年度～）  
R2実績： 26校 2,205人  
累計実績：延べ142校 延べ25,177人
- (2) おかやま妊娠・出産サポートセンターの設置（岡山大学病院内）  
R2実績：456件
- (3) 産科・精神科・小児科との連携強化
  - ・心に不安を抱える妊産婦が円滑に適切な治療を受けられるよう、産科・精神・小児科医療機関関係者や市町村保健師等を対象に研修会を実施
  - ・妊娠中からの切れ目のないシステムの運用  
R2実績：母子支援連絡票 926件
- (4) 不妊・不育に悩む方への支援
  - ・不妊専門相談センターの設置（岡山大学病院内）  
R2実績：650件
  - ・医療保険が適用されない特定不妊治療（体外受精・顕微授精）費用助成を実施  
R2実績：633件
  - ・不育症検査費用の助成開始（R3年度新規）
- (5) 新型コロナウイルス感染症流行下における妊産婦への支援
  - ・ウイルスに感染した妊産婦への退院後の寄り添い支援
  - ・不安を抱える妊婦等への分娩前のPCR検査費用の助成継続  
R2実績：51件

## 雇用対策等の取組

### 1 雇用対策の推進

#### (1) 新規学卒者をはじめとする若者の就職支援

##### ① 晴れの国おかやま I J Uターン就職応援事業

県内の大学生や県外に進学した本県出身学生、I J Uターン希望者等の県内企業への就職を促進する事業を実施する。

- ・就職支援協定締結大学等における本県出身学生等と県内企業との交流会の開催
- ・県外の大学等が行うUターン就職説明会等への参加
- ・県内外での企業説明会等の開催 等

##### ② 就職応援デジタルサポート推進事業

オンラインを活用した合同就職面接会や企業説明会等を開催するほか、企業向けにも効果的なオンラインでの採用活動を解説するセミナーを開催する。

##### ③ インターンシップ参加促進事業

大学コンソーシアム等と連携し、県内外の学生のインターンシップ参加を促進するため、学内でのガイダンスを実施するとともに、マッチングフェアや大学内での合同説明会を開催する。

##### ④ 中小企業Uターン就職促進奨学金返還支援事業

県外からのI J Uターン就職を促進し、定着を図るため、従業員への奨学金返還支援制度を設け、県とともにI J Uターン就職に取り組む中小企業に対し、当該企業の負担額の一部を支援する。

##### ⑤ 若者の職場定着促進事業

若者の職場定着を目的に、新入社員や入社後3年までの社員のほか、経営者や人事担当者、中間管理職・中堅職員を対象としたセミナー等を開催する。

#### (2) 女性の就職支援

県内各地域（原則、託児施設があるハローワークが利用しにくい地域）に出向き、就職相談会及び地元企業就職面接会を開催する。併せて、就職に役立つセミナーも同時に開催する。

#### (3) おかやま就職応援センター

専門職員（本庁、東京、大阪）を配置し、県内中小企業の人材ニーズを把握し、県内はもとより、東京、大阪等の人材情報とマッチングすることにより、県内企業への就職を支援する。

#### (4) 在籍型出向支援

国において創設された産業雇用安定助成金など、在籍型出向についての説明会や余剰人員を抱える企業と人手不足に悩む企業を対象としたマッチングイベントの開催、また、出向制度に関するマッチング支援サイトや社会保険労務士による相談窓口の開設により、県内企業の雇用維持を支援する。

### 2 働きやすい職場環境づくりの推進

#### (1) 働き方改革の推進

##### ① 機運の醸成

企業における取組意識の醸成を図るため、フォーラムやセミナーを開催するとともに、仕事と家庭の両立に係る法制度等を紹介したガイドブックの作成などにより啓発を行う。

## ② 働き方改革に向けた企業支援

企業ごとのニーズに即した専門家を派遣して、労務改善や生産性向上等に係るコンサルティングを実施し、働き方改革を後押しする。

## (2) 快適な職場づくり

労働問題に対する正しい理解と認識を深め、タイムリーな情報を提供するため、関係機関と連携して労働者・使用者及び県民を対象としたセミナーを開催するほか、若者の就業意欲の醸成等を図るための冊子を作成するとともに、労働関係法令の基礎知識の周知や労働に対する意識の醸成のため、広報誌「おかやま労働」を発行する。

## 3 職業訓練

### (1) 高等技術専門校における施設内訓練の実施

新規学卒者や離職者等を対象として、訓練希望者の技能習得ニーズや企業ニーズに応じた職業訓練を実施し、職業に必要な知識や技能を付与する。

〈参考〉施設内訓練の概要

(単位：人)

施設名	訓練課程	対象者	訓練科	R2年度 入校者数	R3年度 計画定員
南部高等技術専門校 (倉敷市)	普通	高卒以上の学歴のある方	環境設備工学、電気設備等8科	77	160
北部高等技術専門校 (津山市) 北部高等技術専門校 美作校(美作市)	短期	学歴は問わない	アパレルクリエイト、ケアサービス等6科	96	110

### (2) 民間教育訓練機関等を活用した再就職促進に向けた委託訓練

離職者等に対する職業能力開発を一層推進するため、民間教育訓練機関等を活用した委託訓練を実施する。

〈参考〉委託訓練の概要

(単位：上段 コース数、下段 人数)

施設名	区分	内容	R2年度 入校者数	R3年度 計画定員
南部高等技術専門校	離職者等再就職訓練	介護福祉士養成、経理、医療事務、パソコンワーク等	64 714	71 959
北部高等技術専門校	母子家庭の母等職業的自立促進訓練		(離職再掲) 1 1	(離職再掲) 13 26
北部高等技術専門校 美作校	デュアルシステム訓練(座学と企業実習の組み合わせ)	経理	3 45	3 45
	計		67 760	74 1,030

(令和3年3月31日現在)

事業名

男女が共に活躍する社会づくり

(男女共同参画青少年課)

### 【事業の概要】

女性活躍やワーク・ライフ・バランス等の推進につながる施策を実施する。

### 【現況】

- 1 平成28年4月に女性活躍推進法が完全施行され、女性活躍に対する気運が高まり、従業員の意識改革や女性の職域拡大、ロールモデルの育成などに取り組みたいと考えている企業が多い一方、女性の管理職への登用を検討できていない企業も多くあるなど企業によって取組に大きな差がある。このため、女性活躍や働きやすい職場環境づくりに向けて企業の取組を支援する必要がある。
- 2 職場の管理職や役員への就任を打診された場合、責任が重くなることや部下を指導できる自信がないことなどから「断る」と考えている女性が多い。また、女性の1日あたりの家事・育児関連時間が男性の約2.4倍となっているとの調査結果が示されるなど、固定的な性別役割分担意識の改善は進んでいるものの、必ずしも男性の行動につながっていない現状がある。このため、女性自身の活躍に向けた意欲を喚起するとともに、男性の家庭生活への参画を促進する必要がある。
- 3 先進的な企業の取組や県が実施する事業の成果などが必ずしも県下全域、業界全体に広く波及できていないため、そうした取組や成果を戦略的に横展開できる仕組みが必要である。

### 【今後の方向】

- 1 おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ（令和3年～令和5年度重点事業）  
企業、女性、男性にアプローチする施策を展開するとともに、取組の成果等を県下全域、業界全体に戦略的に横展開する仕組みを導入する。

#### (1) 専門家派遣によるアウトリーチ型支援

社会保険労務士などの専門家を企業へ派遣し、男女共同参画や女性活躍の意義を企業内へ浸透させるとともに、その実現に向けた企業の取組を支援する。

- ・専門家：社会保険労務士、中小企業診断士、キャリアコンサルタントなど
- ・支援内容：一般事業主行動計画（女活法）策定支援、テレワークなど多様で柔軟な働き方の導入支援など

#### (2) 「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」事業【新規】

男女がともに活躍できる社会の実現に向けて、企業や経済団体の実務担当者等が参画する「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」を設置し、セミナーやグループワーク等を通じて、働きやすい職場環境づくりなど、企業が抱える課題の解決に取り組む人材を育成するとともに、男女共同参画の正しい理解の普及拡大を図る。

#### ○取組内容

##### 1) 開催計画

女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」の検討過程等を通じて、女性活躍に向けた企業の課題抽出・分析や目標設定、必要とされる取組等の検討手法を学ぶことにより、企業が抱える課題解決に取り組む人材を女性活躍推進サポーターとして育成する。

(注) 一般事業主行動計画

女性活躍推進法に基づき、「管理職の女性割合」、「男女の育児休業取得率」などの目標や取組内容等を盛り込んだ企業における女性活躍推進に向けた計画。

令和4年度から、常時雇用する労働者が101人以上（現行：301人以上）の事業主に策定義務の対象が拡大される。

回数	内容
第1回	キックオフ講演会、オリエンテーション（目的、スケジュール等）
第2回	計画策定（改定）の必要性、ポイント、手続等
第3回	自社の現状・課題分析、計画策定（改定）演習等
第4回	プレゼンテーション、意見交換（計画素案等）

2) その他

参加者は、「女性活躍推進サポーター認定証」を交付され、次年度のプラットフォーム事業や経済団体等が開催するセミナー等において経験や成果を情報発信するなどの横展開活動を担う。

3) 参加者

20名程度（県内企業の実務担当者、経済団体の職員、大学生等）

# 小・中学生の学びのコンテンツサイト 「おかやま まなびとサーチ」(仮称)

## 1 趣旨

岡山県内の小・中学生を主なターゲットとして、GIGA スクール構想によって進んだ ICT 環境下での豊かな学びを推進するとともに、外出抑制時において、小・中学生が学びたいときに学ぶことができる体制の充実を図るため、新たな学びのコンテンツサイトを作成する。

## 2 サイト概要

県内の社会教育施設(博物館、美術館等)、大学、企業施設等を活用し、学校での学びを深めたり、学校外での幅広い学びにつながる学習用動画(2分程度)を掲載する。

### 【コンセプト】

- ・小・中学生が自宅等で楽しみながら、主体的に探究的な学習に取り組むきっかけを提供する。
- ・岡山県の人・ものの魅力を伝える。
- ・動画を見て興味を持ったら、実際に本物(人、自然、生き物、文化財、美術、芸術、暮らし、仕事等)に会いに出かけ、学びをさらに深められる。

## 3 開設予定

令和3年10月

## 4 サイト運営管理

県教育庁生涯学習課

### 【サイトのトップページイメージ】



# 電子図書館「おもしろ e 読書事典」

## 1 概要

電子図書館サービス LibrariE（ライブラリエ）内に、県教育委員会が電子図書館「おもしろ e 読書事典」ページを開設する。利用者は、インターネットに接続された環境であれば、自身の端末（スマートフォン、タブレット、PC等）で「いつでも」「どこでも」利用することができる。電子図書館にログインすると、簡単な操作で電子書籍を借りて読むことができ、試し読み、予約等の機能も利用可能。

電子図書館「おもしろ e 読書事典」

ページ URL : <https://www.d-library.jp/r3omosiro>



## 2 開設時期

令和3年6月

## 3 電子書籍のコンテンツ

「もっとおもしろ読書事典」（\*）の掲載本を中心とした青少年向け電子書籍

## 4 利用方法

県教育委員会が、県内公立中学校（中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部を含む。岡山市立の中学校を除く。）に在籍する全生徒分の個人用 ID を配付し、生徒自身が、自身の端末等で利用する。主に、学校の休み時間や、家庭での利用を想定している。

## 5 利用料

無料（ただし、通信費は利用者の負担とする。）

### 電子図書館「おもしろ e 読書事典」トップページ



### \* 「もっとおもしろ読書事典（中学生版）」



中学生へのおすすめ本を10のテーマに分類し、中学生の紹介文等を活用し紹介する冊子。400冊以上の本を収録。平成26年発行「おもしろ読書事典」を7年ぶりにリニューアル。  
（令和3年3月 県教育委員会発行）